

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

日本人の原点「袋背負いの心」 栗山 要 (ジャーナリスト)

1. 日本最古の書物として広く知られている「古事記」。しかしその本質は、単なる神話、お伽噺の範疇に収まるものではなく、日本人の心の原点を指し示してくれる貴重な書物です。そしてそこに記されている本質を理解することによって、転機を迎えた私たち日本人はこれから進んでいくべき道を見出すことができるかと信じています。
2. ここに私が生涯の宝として大切に保管している書があります。「切離八俣遠呂智 負袋為従者率往」。意識すれば、「八俣遠呂智 (八岐大蛇) のような生き方を遠ざけ、袋を背負い、従者となり、人生を歩いていこう」となります。これは私に「古事記」の本質を説いて下さった恩師阿部國治先生の信条を示す言葉です。
3. 東京帝国大学法学部を首席で卒業され、将来を約束されていた阿部先生は、「八俣遠呂智のような権力者の生き方と決別して大國主命のよいに、人々の苦勞が詰まっている袋を背負って、世の中の下積みになるような仕事をしていこう」と決意されたのです。この「袋背負いの心」こそが「古事記」が我々に説き示してくれている本質であり、日本人の原点、大和心の神髄なのです。 (参考:「致知」2012年5月号)

ワンポイント経営アドバイス

消費税増税への対応

1. 2 年後の消費税増税に備える動きが出始めた。輸出に活路を見い出そうとする経営者もいる。海外で売れば、消費税増税の影響から逃れられるからだ。ネジメーカー、サイマコーポレーション (神奈川県藤沢市) は、「増税を機にグローバル展開を一気に加速し、現在数%の輸出比率を将来 8 割程度まで引き上げたい」と意気盛んだ。
2. 今回は税率の引き上げ幅が大きく、コスト削減など表面的な対策ではおぼつかない。事業構造を抜本的に見直すことも考えたい。

(参考:「日経トップリーダー」:2012年4月号)

街の活性化策

田舎で起業ラッシュ

1. 四国の片田舎が企業誘致に沸いている、徳島県神山町。徳島市から西に車で 50 分ほどのところにある山間の小さな町だ。地元の NPO 法人グリーンバレーが空家再生を始めたのは 2008 年 6 月のこと。その後、I ターン者の受け入れを進める中で、サテライトオフィスを構える企業が増え始めた。人口も 6500 人の町に東京の企業が相次いでオフィスを構えるのはそうそうない。
2. クラウド名刺管理サービスの三三が 2010 年 10 月に古民家を借りたのを皮切りに、IT サービスの DankSoft やコールセンター運営のテレコメディアなど 6 社に増えつつある。3 月から神山町で一人暮らし老人の見守りサービスを始めるテレコメディアは活動拠点として、ソノリテはコールセンターとして、ベルシオンやローカルアクションは本社として活用を視野に入れる。神山町へのベンチャー企業の進出が相次いでいるのは、都会と異なる環境に価値を見出しているためだ。

(参考:「日経ビジネス」2012年2月20日号)

古典に学ぶ

人の心に染み込んだものは、簡単には消せない

「浸潤は、実に恐ろしいものである。一旦浸み込んだら容易に除き去るものではない」

(訳) 思想や習慣が身に染み付いてしまうというのは、本当に恐ろしいことだ。一度染みついたものは、簡単には消せないのだから。それだけ人間というものは、影響を受けやすく流されやすい生き物です。

(参考: 渋澤健「渋澤栄一 100 の訓話」: 日経ビジネス人文庫)